

## 日本の地震・津波防災を習得した研修修了生 22 名が帰国

(「第49回国際地震工学通年研修」が修了)

16ヶ国22名の研修生は、昨年10月に開講した「第49回国際地震工学通年研修」を修了し、全員、修士号学位を得て、無事帰国することになりました。

この研修は、独立行政法人建築研究所が、毎年、開発途上の地震国から若い研究者や技術者を招き、地震学・地震工学・津波に関する研修を行っているものです。これで、これまでの研修修了生は1,404名になりました。

今回修了した22名の研修生のうち、昨年5月の四川大地震により甚大な被害の発生した中国から参加したフーさん（中国地震局行程力学研究所）は、閉講式の際に、研修終了生を代表して、「日本での経験及び日本で習得した知識や技術を活かし、帰国後必ず私達の職務に活かせるものと確信しています」と答辞を述べました。

また、インドネシアから参加した津波コースのティティさん（インドネシア気象地球物理学庁）ほか2名は、帰国後に日本で習得した技術を仕事に生かし大地震による津波災害を少しでも軽減したいと語っています。さらにエルサルバドルから参加した地震工学コースのモニカさん（中央アメリカ大学ホセ・シメオン・カナス校）は耐震性の高い非焼成レンガの製造法を学んだことを自国の住宅建設に生かしたいということです。

それぞれの国から参加した研修修了生は、帰国後、この研修の成果を活かし、母国の地震・津波防災の発展に、より一層寄与することが期待されています。

### (内容の問合せ先)

独立行政法人建築研究所

所属 国際地震工学センター  
管理室長

氏名 黒澤 肇

電話 029-879-0678(直通)

E-mail [kurosawa@kenken.go.jp](mailto:kurosawa@kenken.go.jp)

☆ ご面倒ですが掲載の折には、その記録を留めるため、上記問い合わせ先へお知らせ下さい。

## 日本の地震・津波防災を習得した研修修了生 22 名が帰国

### （「第 49 回国際地震工学通年研修」が修了）

独立行政法人建築研究所では、毎年、開発途上の地震国から若い研究者や技術者を招き、「国際地震工学通年研修」などの地震学・地震工学・津波に関する研修を国際協力機構（緒方貞子理事長、東京都渋谷区代々木、以下「JICA」という。）と協力して行っています。現在までに 96 ヶ国から 1,404 名（今回の修了生 22 名を含む）の研修生を受け入れ、国際協力、技術援助の分野で高い評価を頂いています。平成 17 年度から、「国際地震工学通年研修」は、建築研究所及び政策研究大学院大学（八田達夫学長、東京都港区六本木、以下「GRIPS」という。）、JICA との連携により、所定の単位を取得すれば、修士号学位の取得が可能な研修として実施しています。

昨年10月に開講した「第49回国際地震工学通年研修」は、約1年間の研修を修了し、参加した11ヶ国22名の研修生全員に修士号学位を授与し、下記のとおり閉講しました。

去る9月16日(水)に、GRIPSで「学位記授与式」が執り行われ、八田達夫GRIPS学長及び村上周三建築研究所理事長の連名による「修士号学位記」を研修生に授与しました。

さらに、18日(金)には建築研究所で「閉講式」が行われ、村上周三理事長名の研修を修了したことを証する修了証書が、佐藤武明JICA筑波所長からJICA研修修了証書が、古川信雄建築研究所国際地震工学センター長から履修内容を明記した履修証明書が全研修生に手渡され、岡崎健二GRIPS教授から祝辞が述べられました。

そして、母国を遠く離れて約1年間の日本での研修生活を終えた22名の研修生は研修修了証書及び修士号学位記等を手に、19日(土)以降、帰国の途につきます。

今回修了した22名の研修生のうち、昨年5月の四川大地震により甚大な被害の発生した中国から参加したフーさん（中国地震局行程力学研究所）は、閉講式の際に、研修終了生を代表して、「日本での経験及び日本で習得した知識や技術を活かし、帰国後必ず私達の職務に活かせるものと確信しています」と答

辞を述べました。

また、インドネシアから参加した津波コースのティティさん（インドネシア気象地球物理学庁）ほか2名は、帰国後に日本で習得した技術を仕事に生かし大地震による津波災害を少しでも軽減したいと語っています。さらにエルサルバドルから参加した地震工学コースのモニカさん（中央アメリカ大学ホセ・シメオン・カナス校）は耐震性の高い非焼成レンガの製造法を学んだことを自国の住宅建設に生かしたいということです。

それぞれの国から参加した研修修了生は、帰国後、この研修の成果を活かし、母国の地震・津波防災の発展に、より一層寄与することが期待されています。

<参考1：修士号学位を授与された研修生の出身国名（11ヶ国）>

- ・中国、エルサルバドル、モザンビーク、ミャンマー、パキスタン、タイ、トルコ、インド、ペルー、インドネシア、マレーシア

<参考2：関係写真>

(1) 政策研究大学院大学 (GRIPS) ・学位記授与式 (21. 9. 16)

- ① 村上建築研究所理事長が研修生に修士号学位記を授与



② 修士号学位を授与された研修生22名と研修関係者



(2) 第49回 国際地震工学通年研修 閉講式 (21. 9. 18)

① 伊藤建築研究所理事が研修生に修了証書を授与





② JICA 筑波・佐藤所長（写真右）が研修生に修了証書を授与



③ 古川国際地震工学センター長が研修生に履修証明証を授与



④ GRIPS・岡崎教授の祝辞



⑤ 研修生代表の答辞

